

SDGsの時代に、 日本の農畜産物が持続可能な価格で 売られていないのはなぜだろう。



安さは正義だ。

そんな風潮の中、なんとか頑張ってきた日本の農畜産業。

もう限界です。

どうか、高騰し続ける生産コストに見合う

持続可能な価格を認めてください。

それが食の安全・安心を守ることにつながり、

日本の農家と消費者、そして食の流通に関わるすべての人の

未来を守ることに繋がると信じています。

これからも

持続可能な農業経営ができるよう、

ぜひ、この問題を一緒に考えてください。

国産を

食べるよろこびを

これからも。



詳しくはこちらをご覧ください
<https://www.zennoh.or.jp/rikaijosei/>

全農